

●●編集後記●●

第26巻3号の特集は「隣接領域における理学療法教育」である。

理学療法士の養成・教育においても、他職種の関与が必要なごとく、他職種の養成・教育においても理学療法士が関与し、価値あるものを提供しうるのはである。そのようなことから、今回は、「養護学校教育における理学療法士の役割」として佐藤氏に執筆いただいた。

論文を通じて、養護学校教育における理学療法士の役割がわかりやすく伝わってくる。氏は、子どもたちの将来性を考え、教育界の排他的姿勢を改めること、を指摘されているが、それは理学療法界においても共通した傾向かもしれない。

関谷氏他には「看護教育における理学療法士の役割」について執筆いただいた。わざわざ看護婦養成学校にアンケート調査していただき、「リハビリテーション看護」としての科目に関連した実態が浮き彫りにされてくる。その担当者の1/3以上が理学療法士であることの責任を感じさせられる。

高橋氏には「介護福祉教育における理学療法士の役割」について執筆いただいた。この領域の教育においても理学療法士の関与が多いと思われるが、高齢化社会における介護力の強化として生まれた職種の一つである。氏は、理学療法士の業



務内容とは基本的に異なるが、高齢者・障害者が恩恵を受けられるような体制作りに理学療法士としての立場から協力していきたい、と論文を閉じておられる。

小嶋氏には「地域リハビリテーション教育における理学療法士の役割」について執筆いただいた。地域リハビリテーションにおいても、それぞれの職種が協調しなければ、仕事が進まないとされる。また、理学療法士としての枠にとらわれない視点の展開を必要とする領域でもある。

報告として福田氏他の「脳性運動障害児の歩行における運動強度と全身持久力」、原著として網本氏他の「高次脳機能障害を伴う重症片麻痺例に対する早期誘発歩行訓練の効果について」を掲載できた。(奈良 勲)

●編集顧問●

天 児 民 和
九州労災病院名誉院長
五味 重 春
東京都立医療技術短期大学
学長
津 山 直 一
国立身体障害者リハビリテ
ーションセンター総長
横 山 巖
七沢リハビリテーション
病院脳血管センター院長
(五十音順、以下同じ)

●編集委員●

安 藤 徳 彦
神奈川県総合リハビリテ
ーションセンター
上 田 敏
東京大学リハビリテ
ーション部
鶴 見 隆 正
高知医科大学附属病院
奈 良 勲
金沢大学医療技術短期大学
部
福 屋 靖 子
筑波大学
松 村 秩
東京都立医療技術短期大学
吉 尾 雅 春
協和会病院

●編集同人●

伊 藤 日出男
今 川 忠 男
宇都宮 初 夫
大喜多 潤
大 田 近 雄
大 橋 ゆかり
大 峯 三 郎
金 子 誠 喜
菊 地 延 子
木 山 喬 博
工 藤 俊 輔
佐々木 伸 一
高 田 京 子
高 橋 正 明
武 富 由 雄
寺 山 久美子
富 岡 詔 子
長 澤 弘
橋 元 隆
濱 出 茂 治
半 田 健 壽
藤 沢 しげ子
前 田 哲 男
牧 田 光 代
松 沢 博 士
松 下 起 士
丸 田 和 夫
丸 山 仁 司
宮 本 重 範
宮 本 省 三
矢 谷 令 子
山 下 隆 昭
山 本 和 儀
米 田 睦 男

理学療法ジャーナル

(第26巻 第3号)

1992年3月15日発行(毎月1回15日発行)

1部定価 1,442円(本体1,400円)

(配送料61円)

年ぎめ予約購読料 16,440円
(本体15,961円)
(送料弊社負担)

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-91 東京都文京区本郷5-24-3

電話 社内案内(03)3817-5600

本誌編集室直通(03)3817-5703

(担当:渡邊・細田)

販売部直通(03)3817-5659・5660

広告室直通(03)3817-5696

ファクシミリ(03)3815-7802

振替口座 東京7-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話(03)3637-0005

広告申込所 (株)医薬広告 電話(03)3814-1971

• Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 1992, Printed in Japan

• 本誌に掲載された著作物の複写・転載およびデータベースへの取り込みに関する許諾権は医学書院が保有しています。

• 無断で複写・複製・転載すると、著作権・出版権の侵害となることがありますので御注意ください。